

森林整備課

- 新規評価箇所検討一覧表（BBB 評価以上）
…P1
- 新規事業概要
 - ・ 治山事業 …P2
- 公共事業新規評価調書（整備系） …P4

治山事業

農林水産部 森林整備課

1

治山事業とは...

事業の目的

- 山崩れ・土石流・地すべり等の山地災害を受けるおそれがある住宅や道路等の公共施設の上流の森林において、治山施設の設置や間伐などの森林整備により、防災機能が高い森林の維持造成を行う。

○整備前



○整備後（R4武雄市 赤穂山地区）



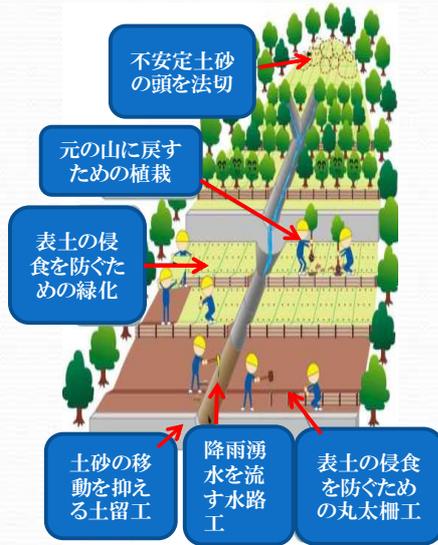
2

治山事業の主な工法

山腹工

【山腹斜面の安定化】

- ・土留工や水路工等の設置
- ・樹木の植栽



崩壊土砂の流失の恐れ

着手前



完成



溪間工

【荒廃溪流の安定化】

- ・治山ダムや流路工等の設置
- ・樹木の植栽



土石流発生の恐れ

着手前



完成



公共事業新規評価調書(整備系)

部 名	農林水産部	記 入	森林整備課	課 長	永守 直樹
		責任者	東部農林事務所	所 長	松尾 恭司

事 業 区 分	生活関連 治山事業	事 業 名	地区名等	総事業費	40 百万円
		山地治山事業	鶴地区		
事 業 地			着工予定年度	完成予定年度	
鳥栖市 河内町 鶴地内			令和6年度	令和7年度	
事 業 目 的			事 業 内 容		
<p>当地区は、これまでの豪雨等の影響により既設治山ダム(S44 年施工)が満砂しており、豪雨の都度、溪流内の不安定土砂が流出している。今後の集中豪雨により、土石流が発生する恐れがあることから、既設治山ダムの嵩上げを行い、災害の未然防止を図る。</p>			<p>溪間工 既設治山ダム嵩上 1個</p>		
評価の視点	評 価 内 容				評 価
(1)位置づけ	<p>「さかの森林・林業ビジョン 2023」の「1.多面的機能の発揮(3)防災につながる森づくり」に位置づけられている。(10)</p> <p>不安定土石の堆積等があり、経年変化による災害発生の恐れがある。(30)</p> <p>当地区は山地災害危険区域であり、保全人家戸数10戸未満(20)</p>				B (60)
(2)必要性・効果	<p>費用対効果は 8.82 である。(60)</p> <p>過去に土砂流出の災害履歴がある。(10)</p> <p>溪流の溪床勾配は 10%未満である。(0)</p> <p>被害想定区域内に公共施設(県道)がある。(10)</p>				A (80)
(3)実施環境	<p>地元からの要望がある。(60)</p> <p>鳥栖市も事業に向け協力的であり、山地災害危険地区の地域住民への周知を確認できる。(20)</p>				A (80)

評 価	BAA	条 件 等
判 断	I	
	優先的に事業を実施	

定性評価調書

○自然環境保全

内 容
当該事業の実施により、森林の持つ水源かん養や土砂流出防止機能が維持されるものであり、工法の決定に当たっても、自然環境の保全や負荷の低減に配慮する。 具体的には、資材・重機等の搬入する仮設道にあつては、最小限の切土や盛土にとどめ、原形復旧を行い、植林して森林の再生を行う。

※ 動植物の保護、農地の保全、山地・山間地の保全、水辺環境の保全等に配慮している事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○生活環境対策

内 容
・機械の選定に当たっては、排出ガス対策、低騒音、低振動型の建設機械を使用する。 ・掘削を行う際は、土砂や濁水が施設へ流出しないよう、水替えパイプ等による排水処理を行う。

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○コスト縮減策

内 容
・砕石は再生材を使用し、現地発生材(石材等)が使用可能な場合は、積極的に使用する。

※ 再生材・発生材の使用等、具体的なコスト縮減策を記載。

○その他

内 容
・特になし

※ 特に記述することがあれば記載。

治山事業 ^{つる} 鶴地区（鳥栖市 ^{かわち} 河内町鶴地内）

施工箇所：鳥栖市役所から北西に約 5.7 km 付近



1

^{つる} 鶴地区（鳥栖市 ^{かわち} 河内町鶴地内）

整備の必要性：当地区は、昭和44年の災害により治山ダムを設置した箇所であるが、これまでの豪雨等の影響により、既設ダムが満砂し、豪雨の都度、渓流内の不安定土砂が下流域に流出している状況である。今後集中豪雨等により土石流が発生する恐れがあるため、既設治山ダムの高上を実施し災害の未然防止を図る。

① 既設ダム状況(S44施工)



② 既設ダム堆積状況



③ 不安定土砂堆積状況



【事業概要】工期：R6～7 総事業費：40百万円
 保全対象：人家6戸、県道九千部山公園線（0.2km）
 整備内容：渓間工（既設治山ダム高上1個）

2

新規評価箇所総括表【二次評価に至らなかったもの】

様式2改
担当課 森林整備課

番号	種別	事業区分	事業名	箇所名等 (跨河川・地区名)	施工箇所			事業概要	評価		判断	2次評価に至らなかった理由
					市町名	旧市町名	町・大字 等		位置づけ	実施環境 必要性・効果		
1	治山	生活関連	山地治山事業	中岳地区	佐賀市	富士町	杉山	溪間工 治山ダム 1個		C	III	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
2	治山	生活関連	山地治山事業	相ノ浦地区	多久市	北多久町	多久原	溪間工 治山ダム 1個		C	III	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
3	治山	生活関連	山地治山事業	松原地区	伊万里市	大川町	川原	溪間工 治山ダム 1個		C	III	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
4	治山	生活関連	山地治山事業	西の谷地区	佐賀市	富士町	大串	溪間工 既設治山ダム 補修 1個		C	III	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
5	治山	生活関連	山地治山事業	灰の元	多久市	北多久町	多久原	溪間工 既設治山ダム 補修 1個		C	III	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。

